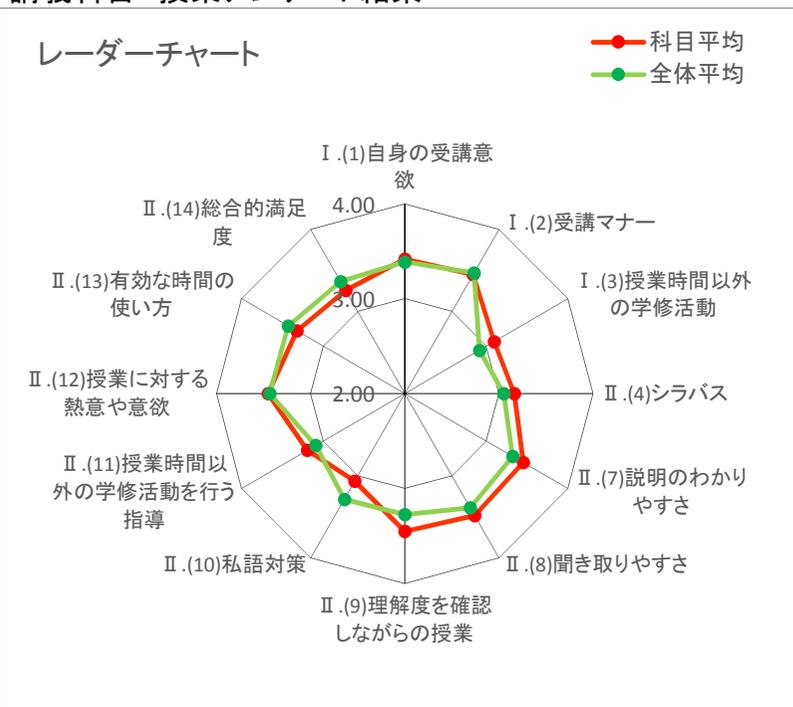
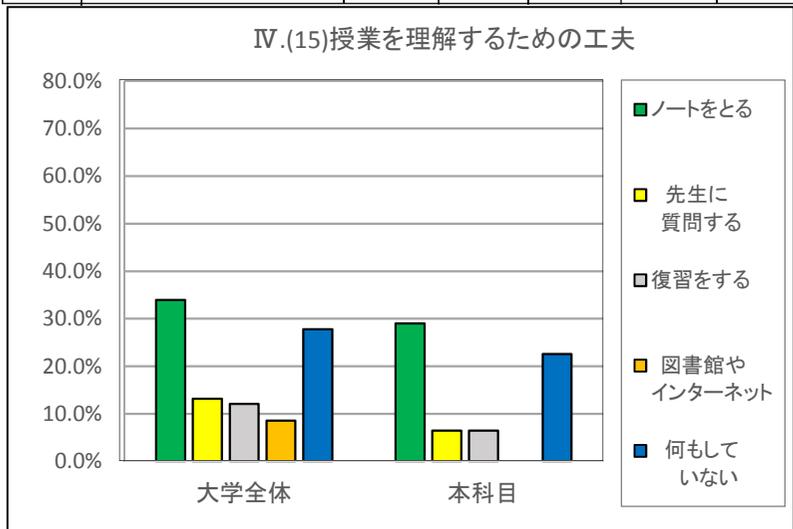


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	29.0%	6.5%	6.5%	0.0%	22.6%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度 後期
時間割番号	44306
科目名	英語読解 I
教員名	

①授業計画の達成度について

難易度についての評価は高いと低いに分かれていた。旧2学部の学生の学力格差を大きさを反映した結果であり、授業でもかなりやりづらさが感じられたが、基礎学力の確認と周知という目標はおおむね達成できたのではないかと思います。

②授業の進め方について

(7)(8)(9)の項目についてはいずれも全体平均をやや上回る評価が得られた。(10)の私語についてはやや問題ありとの評価のようであったが、授業環境は十分に確保できていたと認識している。学生の満足度は全体平均近辺であったが、もちろんこれを引き上げる努力は怠ってはならない。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

今年度のこの科目の試験は、試験前指導を徹底したことにより、おおむね高い合格率で終わることができ、学力格差と向き合いながらも基礎を重視するという姿勢でどうにか授業を進めていくことができたと思う。次年度は履修者数も減り、さらに低学力の学生が主となることが予想されるなど今年度とは状況もかなり変わるであろうから、基礎学力の確認と周知もさらに困難となるが懸念される。まずは授業の現場で学生の学力レベルを見極めながら、必要に応じ難易度や授業の進め方についてもさらなる工夫が必要となるかもしれないことを覚悟しておくべきであろう。

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.42	3.39
	I.(2)	3.45	3.47
	I.(3)	3.10	2.91
受講内容・方法	II.(4)	3.16	3.05
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.45	3.32
	II.(8)	3.48	3.39
	II.(9)	3.45	3.27
	II.(10)	3.06	3.28
	II.(11)	3.19	3.09
	II.(12)	3.45	3.43
	II.(13)	3.32	3.43
満足度	II.(14)	3.26	3.36

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.32	3.26
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.32	3.28
II.(4)~(13)		
総合的満足度	3.26	3.36
III.(14)		